

## 北海道建築士会青年委員会事業報告書

報告件名	第2回 青年委員会
報告者	針ヶ谷拓己
開催日時	平成25年8月24日 14:00～17:00
開催場所	事務局会議室（札幌市中央区大通西5丁目 大五ビル6階）
出席者	針ヶ谷、斎藤、鳩澤、石塚、土田、山田、工藤、松本、北野、吉木副会長、岡本

### 報 告 内 容

#### 1. 全道大会について【14:00～16:00】

##### (1) 青年サミット

- 担当     ◎石塚、前田、松本、針ヶ谷
- 日時     平成25年9月20日（金）
- 場所     恵庭市黄金ふれあいセンター
- テーマ   「未来につなげる まちなみづくり」

今大会のメインテーマである「庭屋一如」。

庭と建物が一体となり、調和がとれているさまをいいます。日本には京都などの「歴史的まちなみ」があり、パリなどには隙間なく建物が並ぶ、石造りの「ヨーロッパのまちなみ」があります。これらは、とても美しく未来永劫残していきたいものと、多くの人たちが感じることでしょう。では、最近の私たちの周りのまちなみはどうでしょうか。個々の住戸がデザインを競うあまり、魅力に欠ける住まい・まちづくりをしているように感じてしまうのです。このままではいけない。未来に残せないと誰しも考えるでしょう。

市民主体による花のまちづくりが盛んな恵庭で、市民の声を聴きながら、「庭と建物の関係」を「まちなみと建物」と捉え、未来により良いまちなみを“残し・つなぐ”ために、私たち「青年建築士」が、今何をしなければならないか、皆で話し合い成果を見出す青年サミットとしたいと思えます。

- 内容     恵庭市内で「まちなみ」についてのアンケート調査を行い、その結果を踏まえつつ、恵庭のまちなみについてのワークショップを行う。自分が恵庭市長になったらどうするか？という仮説をもとに、大会テーマでもある「庭・屋・一如（庭・建物・まちなみ）」に着目し話し合いを進め、最終的な成果として『まちなみづくり三か条』を制定する。

- 13:00～13:30   (30分)   受付
- 13:30～14:10   (40分)   あいさつ、本部青年からの連絡（建築士会を盛り上げるには～全国大会）、説明
- 14:10～15:40   (90分)   アンケート徴収（タクシー移動込み）  
恵庭市内のショッピングセンター、駅、道の駅など10ヶ所程度にて8人/グループでアンケート
- 15:40～15:50   (10分)   休憩
- 15:50～16:40   (50分)   ワークショップ  
まちなみ三か条の制定
- 16:40～17:20   (40分)   発表
- 17:20～17:30   (10分)   総評
- 18:30～20:30   (120分) 懇親会（サッポロビール園ヴァルハラ）
- 21:00～22:30   (120分) 二次会（NUKI）

※詳細は別紙による

○協議内容

- ・ 8人×12グループを想定する
- ・ 道外からの来賓なし
- ・ 本部青年からの連絡（パワポ又は配付資料による説明）は齋藤副委員長が行う（会員増強アンケートは来週早々MLへアップ。各ブロック長より各支部青年委員長へ案内してもらい、来週中には回収したい）
- ・ 街頭アンケートについて
  - 各班 30～50 を目標に徴収したい
  - 徴収時にある程度集計作業を行う
  - 男女別、年齢別（子ども、大人、高齢者）にも集計をまとめたい
  - アンケート時、スタッフが写真等（ボード）で説明し、聞き取りながら書き込む
  - アンケート徴収に関するアドバイス説明（ショートコント）をしてほしい
  - 内容は全体的に抽象的にすべき（例えばコスト・機能・デザイン、いずれを重視？）
- ・ ワークショップ発表者は前に貼出した短冊の中から、ファシリテーターが指名する
- ・ 二次会の参加人数を早めに把握するよう各ブロック長に要請する

○今後のスケジュール

- ・ 詳細決定、参加者確定（8/28）
- ・ ティッシュ詰め作業（9/4）
- ・ リハーサル（9/10）

(2) 分科会

○担当 ◎工藤、石塚、山田、北野、伊井

○日時 平成 25 年 9 月 21 日（土）

○場所 恵庭市市民会館 2 階「大会議室」

○テーマ 庭のある生活 ― 人と家と庭のより良い関係 ―

「住居の周りに樹を植えることは最も大切なことである」

これは平安時代に書かれた日本最古の庭園書「作庭記（さくていき）」の中の言葉です。古来より人々は庭に樹木や草花を植え、それらの植物は人々の生活に彩りを与えてきました。そして現在、閉鎖的な社会環境を背景に再び“庭”が見直されつつあります。昨今のガーデニングブームは人と自然とを結び合わせるだけでなく、人と人をつなぐ架け橋となっており、またそれぞれの庭は地域のランドスケープの形成という公的な役割も果たし、美しい庭が続く町並は町のシンボルとして皆に愛され親しまれています。

○分科会では、人の暮らす家、それを囲う庭、そしてそれらが形成されて町並みができることを踏まえ、建築士として、日本有数のガーデニングシティ“恵庭”で、今一度庭について考えていきます。

○内容 庭づくりのプランニングや北海道の庭木について講義を行った後、敷地図や打合せシートを基に、参加者各自が実際に庭のプランニングやパース作成する「庭づくりワークショップ」を行う。良いプランについては発表してもらう。

13：00～13：10	（10分）	あいさつ、進行説明
13：10～13：50	（30分）	良い庭とはどういう庭か（講師：工藤）
13：50～14：40	（60分）	庭づくりワークショップ（ファシリテーター：工藤） 参加者各々、庭のプラン及びパース作成
14：40～14：55	（15分）	ワークショップの発表
14：55～15：00	（5分）	総評

※詳細は別紙による

○協議内容

- ・ 6人×15グループを想定する。各自で庭のプランを1つ作成する
- ・ 打合せシート及び敷地図は15パターン用意する。最終的には各自作成したプランをスキャナーで読み取り、画像編集した後、つなぎ合わせてまちなみを作り、ホームページにて公開する
- ・ パースはアウトラインまであらかじめ記入しておく
- ・ 講師の説明はパワーポイントにて行う
- ・ 発表（個人）はビデオ中継する
- ・ 役割分担  
司会（北野）、講師及びファシリテーター（工藤）、受付（石塚他2名）、  
講師及びワークショップ資料（工藤）、撮影（伊井）、報告書（工藤）  
パネル作成（山田）、会場レイアウト（山田）

○スケジュール

- ・ 講師資料や詳細企画MLへアップ（8/末）

2. その他連絡事項【16:00～17:00】

(1) ブロック協議会について（針ヶ谷）

○報告書の作成、領収書の提出について遅延しないようにすること

○各ブロック協議会

- ・ 活動状況について各ブロック長より発表
- ・ 今後の協議会日程確認  
道南ブロック 第2回：室蘭（10月） 第3回：函館（12月）  
道央ブロック 第3回：岩内（11/6）  
道北ブロック 第2回：宗谷（10/5） 第3回：旭川（11/2）  
道東ブロック 第3回：十勝（10月）

(2) 全国大会（島根大会）について（針ヶ谷）

○建築士フォーラム

地域実践活動の発表。発表者は青年建築士の集いを開催した日高支部

※参加申込書については、各ブロック長が作成（道央、道北除く）し、早急にMLへアップすること

○セッション

建築士を盛り上げるため（会員増強）の活動成果を発表。

発表者は北海道ブロック代表（針ヶ谷）

連絡会議のワークショップ、建築士の日イベント、案内パンフレット、会員増強アンケートについて報告を予定している

(3) 建築士の日イベントについて他委員会にて報告

本部まちづくり委員会主催の「まちづくりフォーラム in 滝川」にて建築士の日イベントについて報告した。

(4) メイキング・オブ・東京スカイツリー in 五稜郭タワーを開催（函館支部 9/28・29）

宗谷支部60周年事業や各支部実践活動（ブロック玩具や折り紙建築）を参考にして函館支部にてイベントを開催する

(5) 「北海道建築士」の原稿について

11月号（10月上旬寄稿）は「会員増強の取り組み」について（担当：斎藤副委員長）

12月号（11月上旬寄稿）は「青年サミット及びC分科会」について（担当：石塚ブロック長、工藤委員）